

# 学園祭「夢の国 ～100years festival～」

今年度の学園祭は、全校企画として「校内テーマパーク化」を掲げて開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で一般公開は中止となりましたが、参加者が最大限楽しめるよう、クラスや部活動で工夫を凝らしていました。

1日目は開祭式から始まり、午前中に学習成果発表会を行いました。

## 学習成果発表会

「音楽」 選択者	「グリーンライフ」
「スポーツⅣ」	「有機農業の社会」
「観光振興」	吹奏楽部
「社会福祉研究」	

発表会の後は中庭へ移動し、書道部による書道パフォーマンスが行われました。書道部は4人という少人数ですが、音楽に合わせた力強い書で盛り上げました。

午後からは創立100周年企画である「王朝装束着付けショー」が始まりました。「一般財団法人 民族衣裳文化普及協会」の皆様にご協力いただき、十二単、采女装束、壺装束、束帯、狩衣をそれぞれ1名が着用しました。代表生徒たちは午前中から着付け・メイクをし、ショー本番でも堂々とした立ち振る舞いを見せました。着ること・見ることのなかなかできない衣裳について、解説をいただきながら知ることのできる貴重な機会となりました。



2日目は各HR教室でクイズ企画が行われました。5名程度のグループに分かれ、高島高校に関するクイズに回答する企画です。初代校長先生のお名前や先生の足音当てなどの個性的な問題が出されましたが、12問中11問正解するグループが複数出るなど、盛り上がりを見せました。

クイズ企画終了後は体育館で仮装・ヴィジュアルコンテストを行い、有志が様々な衣装を着て個性を競いました。

その後、フォトスポットや3年次のクラス企画が配置された校内を自由に巡る時間が設けられました。今年度は廊下や階段の装飾がフォトスポットになっており、生徒達は担当クラスがそれぞれに「夢の国」を演出した場所を巡り、友人と思い思いに写真を撮っていました。同時に体育館では有志が発表を行いました。また、演劇部の発表もこの時間に行われ、県大会に出場する演目「現代数学概論」を15分に縮めて上演しました。

午後からはクラスパフォーマンスが行われました。1, 2年次が持ち時間内で自由にパフォーマンスを組み、発表・審査を行う企画で、それぞれが観客を楽しませよう、自分たちも楽しもうと、練習を重ねたパフォーマンスを披露しました。

まだまだ制限の多い行事となっていますが、クラスや部活動などの絆を深めた行事となりました。